



# 関町小通信

平成31年2月1日  
練馬区立関町小学校  
学校だより 2月号  
校長 加園 正子

## 平成30年度 学校アンケートの集計結果報告

日頃より、本校の教育活動について御理解と御支援をいただきまして、誠にありがとうございます。  
御協力いただきました「学校アンケート」の集計結果がまとまりましたので、御報告いたします。今回の年間通じてお寄せいただきました学校公開・行事実施後の感想や御意見では、心温まる励ましや活動に見られる児童のがんばりなどを認めていただく声が多く、教員の励みになっております。今回の学校評価とともに来年度の教育課程に反映させ、来年度の教育活動をハートフル関小でさらに充実させてまいります。

### アンケートの結果表記について (数字)

A (よくあてはまる) B (あてはまる) C (あまりあてはまらない) D (あてはまらない) E (わからない・無回答)  
とし、百分率 (%) で表示しています。AまたはBを肯定的な評価、CまたはDを否定的な評価としました。

家庭数506家庭のうち、保護者の回答(268家庭)、回収率(53%) 2年生から6年生の児童回答(526名)

(保) : 保護者項目 (児) : 児童項目 (低) : 低学年保護者意見 (中) : 中学年保護者意見 (高) : 高学年保護者意見

### I 学力の向上・体力の向上

(%)

	A	B	C	D	E	A+B
(保) 児童にペア学習やグループ学習等で意見を交流させながら考えを深めさせたり、分かったことを発表させたりして表現力を高めている。	33	53	4	0	10	86
(児) 授業は、自分や友達と一緒に考えたり話し合ったりしながら勉強するので分かりやすい。	47	44	8	1	0	91
(保) 朝学習の充実・算数習熟度別指導・夏季ステップアップ教室・未来塾などを実施し、児童に基礎基本の学力の定着を図っている。	46	45	3	0	6	91
(児) 算数の時間に「習熟度」で教えてもらうので、勉強が分かりやすい。	53	33	9	5	0	86
(保) 児童のよいところを見つけて褒め、子どもの励みになる指導を心掛けている。	25	52	14	2	7	77
(児) 自分のよいところを褒めてくれる。	41	38	17	4	0	79
(保) 宿題を出すなどして家庭学習時間(10×学年+10分)を支援し、児童が主体的に学ぶ態度を育てようとしている。	45	45	6	1	3	90
(児) 宿題を家で毎日、(10×学年+10分)の時間宿題や勉強をする。	42	27	18	13	0	69
(保) 朝マラソン(週4回)、運動朝会(月1回)、マラソン大会(3~6年)の実施により、児童の体力増進に取り組んでいる。	45	46	5	1	3	91
(児) 朝マラソンや運動朝会に参加して、すすんで運動している。	46	30	18	6	0	76
(児) 100冊読書チャレンジに頑張っており取り組んでいる。	25	30	26	19	0	55

○昨年度に引き続き保護者の皆様からは「思考力」・「表現力」を育成する学習指導方法に対して肯定的な評価をいただいています。また、児童においても話し合いやグループ学習が楽しいと感じられる児童が16%増えました。基礎・基本の能力を育てる学習環境の設定として、家庭学習の方法などに関しては、高学年になるにつれ学びの内容について「何を学んだらよいか」にとまどいを感じている児童が多くなることが分かりました。東京都教育委員会が進めている習熟度別指導の学習についても御理解いただける保護者が増えました。

○指導の中で、良さを認めることは、児童の自己肯定感を高めるだけでなく、学ぶ意欲などにおいても大きく

影響するものと考えております。良さを引き出す声掛けとともに、学びの過程での児童の変容や考えに寄り添い的確な助言や支援に努め、一人でも多くの児童が楽しい学びを経験できるように努めてまいります。

○朝マラソンに関しては、児童の自主的な取組の継続化が体力向上に繋がると考えております。長縄集会やマラソン大会などとともに児童一人一人が目標を持てるよう声掛けなどの働きかけを工夫してまいります。

○100冊チャレンジ読書の取り組みにより、日常的に読書することが定着してきました。選書に時間を掛けずに読書を楽しめる児童が増えています。調べ学習も含め近隣の図書館利用も増えています。学年が上がるにつれ、100冊は難しい目標になっていますが、本の厚さやジャンルなどは多岐にわたるようになってきました。ブックトークやラリー、読書ビンゴも楽しんで取り組んでいます。定期的な読み語りだけでなく、保護者ボランティアの協力ありがとうございます。

## II 生活指導・規範意識・思いやりの心

(%)

	A	B	C	D	E	A+B
(保) 児童の学校のきまりを守らせはじめある行動をとれるように育てようとしている。	35	54	4	0	7	89
(児) 学校のきまりを守って生活している。	42	43	13	2	0	85
(児) 「おはようございます、こんにちは、さようなら」等のあいさつをすることができる。	65	28	6	1	0	93
(保) 「特別な教科道徳」の時間の指導を通、生命を尊重する心や思いやりの気持ちをもつ心豊かな児童を育成しようとしている。	27	56	6	0	11	83
(児) 人がいやがる言葉を使ったりしないで、友達にやさしくしている。	34	48	12	5	0	82
(保) 児童と共に、いじめを許さず、暴力のない学校づくりを実現しようとしている。	31	55	6	1	7	86
(児) 今、いやなことを言われたり、物をかくされたり、暴力をふるわれたり等いじめを受けている。	4	8	15	73	0	12
(児) 学校に来るのが楽しい。	50	35	10	5	0	85
(保) 先生や相談員の先生、カウンセラーに、お子さんのことを相談しやすい。	32	42	16	1	9	74
(児) 関町小の先生やカウンセラーの先生は、私が困っているときに相談にのってくれる。	51	29	11	7	2	80

○きまりについて、子ども達同士で声を掛け合う姿もよく見かけるようになっていきます。挨拶の日常化についても登校時の挨拶運動だけでなく、教師からすすんで挨拶が定着し、高学年の挨拶が向上しています。来年度も年5回のあいさつ週間を継続し、石神井西中生徒・保護者の方と一緒に気持ちのよいあいさつができる児童を育てていきます。

○道徳の時間、ふれあい月間、学級指導など様々な機会に人として、思いやる心、自分を大事にすることと同じように相手も大切にすることを指導しています。区取組であるいじめ防止標語等の取組でも全校で考える時間を機会を作っています。それでも、相手を傷つける言葉を発してしまうことがあります。日常的に「優しいことばづかい」を意識させるように学級活動や帰りの会などでの振り返りなどを全校で取り組むことで、声を掛け合える友達や大人との人間関係、つながりを築いていけるように努力してまいります。

○何か不安に思ったときの相談窓口として心のふれあい相談員やスクールカウンセラーの先生に相談する件数が保護者の方を中心に伸びています。児童に関しては、3年生5年生の全員面談もきっかけとなり、相談に来室する児童が増えています。担任はもちろんのこと、外部相談機関との連携も可能です。広報活動に努め必要を感じられた時に気軽に相談できるようにして参ります。お気軽に御活用ください。

○学校が楽しいと感じている児童は昨年度を3%上回りました。ただ、1割以上の子が否定的な回答となりました。集団の中で経験する様々なかかわりを大事にする中で、自分の思いを伝えたり相手の考えを受けとめたりすることを大切に人間関係をつくり、学校が楽しいと感じられる場面や信頼関係が構築できるように働きかけていきます。

### III 開かれた学校行事について

(%)

	A	B	C	D	E	A+B
(保) 関小まつりや運動会、学年音楽発表会（6. 4年）、展覧会等をチーム関小で、活気ある教育活動を展開している。	62	33	2	0	3	95
(児) 関小まつりや運動会、学年音楽発表会や展覧会などのみんなで作り上げる行事は楽しい。	79	14	5	2	0	93

○関小まつりは、児童会活動の中でも自主性が求められる学校行事です。毎年各クラスが団結して取り組んでいます。各学年の音楽発表会も好評でした。引き続き、音楽等の発表会の場を参観いただけるように計画していきます。

#### 〈皆様からの御意見〉

自由記述欄に保護者の皆様から御意見や御要望をいただきました。紙面の都合上、主に全体に関わるものを紹介します。同様の意見は一つにまとめさせていただきました。御了承ください。

#### 1 学習について

- ◇ (低) 算数が苦手。理解する前に進んでしまっているときがある。クラスのペースで進行するので仕方がない部分もあるが、しばらくたったの宿題で家庭が心配になる。理解ができていなくて苦手意識もあるようで心配である。
- ◇ (低) 算数習熟度別指導においてレベルなどを明らかにしていただけないので自分の子がどのくらいの力があるのか客観的に見ることができない。
- ◇ (低) 算数習熟度別の指導はとても良いと思います。先生が替わることで気が引き締まる気がします。
- ◇ (中) 算数習熟度別指導に分けてどういう意味があるのか？これをしたことで、○○になりましたなどデータなど出してほしい。(2)
- ◇ (低) 宿題はもうすこし多くても良いと思う。
- ◇ (低) 難しいと思いますが、宿題に頼らず、子供が自主的に学習する仕掛け作りができると良いと思っています。
- ◇ (低) 宿題はやる気がないと大変時間がかかり負担に感じる場合があります。
- ◇ (高) 夏休みの課題で応募の宿題は負担過多です。努力義務にしてほしいです。
- ◇ (低) 朝学習の取組は素晴らしいと思うが便りなどがあると内容が分かりやすいかと思います。
- ◇ (低) 漢字検定を学校で受けられるようにしてほしい。
- ◇ (低) 100冊読書は続けてほしい。
- ◇ (高) 絵のない文章の多い本を好んで読むようになり、年間100冊はかなりきついノルマだと思います。100冊などではなく、読書の楽しさを盛り上げる取組をしてほしいです。

#### 【学校より】

- ・今年度も、家庭学習、宿題の質を学年の発達段階を考慮して高め、かつ新学習指導要領を意識して従来の課題から少しずつ、自分で学ぶ学習を取り入れるように工夫してきました。どの学年でも基礎・基本の学習の定着がまず必要です。はじめのうちは、担任や担当からヒントを提示して、選択したり考えさせたりすることが重要になります。また、短時間に課題を終えられるお子さんばかりではありませんので、個に応じた対応も必要な場面があります。課題は概ね、学年で合わせて出しております。次年度引き続き検討して参ります。
- ・来年度は、家庭学習のスタンダードを決めて進めて参ります。
- ・習熟度別指導については、東京都教育委員会が進めている取組です。クラス編制については、单元ごとにレディネステストを実施し、学年全体で習熟度、進度、人数等を考慮して相談の上グループを決

定しています。一人一人の児童の学習状況に応じた指導をして参ります。学校公開時にはお子さんのグループ以外の授業も是非御覧ください。

- ・100冊読書に関しては、取り組みから3年が経ち読書の定着が図られてきました。次のステップ、いろいろな作品に触れるなど選書にも意識が向くような取組を今後考えていきたいと考えています。

## 2 生活について

- ◇(低)子供が楽しそうに学校での生活を話してくれるのを聞いて、有り難く安心しております。
- ◇(低)子供達が楽しく登校できる環境を整えてくださっていることに感謝いたします。
- ◇(低)行事などとても一生懸命取組み、活気のあるすばらしい学校だと思っています。
- ◇(低)ルールや規律にしっかりしているイメージがあります。とてもよいことですが、合理的配慮が必要なお子さんの対応について、まだ、理解のない先生方もいる印象です。
- ◇(低)子供達の下校でとても心配な歩き方や信号待ちの立ち位置があります。交通指導員の注意や挨拶に反応していない児童にも心が痛みます。今一度、登下校のルールを再確認していただきたいです。
- ◇(中)学校生活に問題が生じた際、迅速に対応していただけて安心しています。しかしながら、学校にお任せではなく、家庭としての対応を心掛け学校ともより良い連携を保っていかれたらと思います。
- ◇(高)見た目や体型でからかう児童が多いです。先生は、対応してくれていますか？

### 【学校より】

- ・関町小スタンダードをはじめ、学校全体で児童の生活が充実できるように声を掛けたり見守ったりしていく方向で考えています。毎月の生活の振り返りだけでなく、休み時間には児童と遊んだり、できるだけ会話をし、コミュニケーションをとり、一人一人の児童の思いに敏感でありたいと考えています。また、いじめを見逃さない、いじめを認めない学級・学校を教職員・児童一人一人が常に意識できるように引き続き努めて参ります。そして、子供との信頼関係を築くとともに、子供の困り感などをしっかり受け止められるように、全教職員の連携も図っていきます。
- ・指導上気になったことは、早い時点で御家庭にお知らせし、御家庭での見守りや学級担任との連携などの御協力を頂くことが必要と考えております。また、学校内での必要に応じ学年や学校全体で情報共有し学校全体で対応していくことを充実させていきます。
- ・登下校の安全性は、折に触れ指導しております。現場に出向き直接指導したり、交通指導員との打ち合わせを定期的にもって情報共有に努めております。命に関わり大事なことでありますので引き続き指導してまいります。

## 3 開かれた学校について

- ◇(低)子供によっては学校のことをあまり説明しないので、便りなどがあると分かりやすいと感じます。
- ◇(中)子供が授業やいろいろな体験を通じて充実した学校生活ができるように学校でもサポートしています。が、本人があまり積極的に学校生活のことを話してくれず、様子が分かりにくいです。素直にいろいろなことに関心が持てるように成長してほしいと思っています。
- ◇(中)楽しそうに毎日登校しています。行事なども考えてくれていてありがたいと思っています。
- ◇(中)学校が設けた仕組みを子供に活かすには、家庭での声掛けや見守りが欠かせないと思います。「学校は仕組みを作るところ」までで、それができるかどうかは担任の先生と家庭の連携によるところが大きいです。遠慮無く親を巻き込んでほしいと思います。
- ◇(低)展覧会の折にも授業参観ができると良いと思います。年間通して、基本的にいつでも参観できると思いますが。閉鎖的な印象を受けました。
- ◇緊急時の連絡等にメール配信をしていただけて助かっています。

### 【学校より】

- ・第2土曜日の学校公開は練馬区内の全小中学校で実施しており、本校ではそのほかに年3回平日の公開日を独自に設けております。展覧会や道徳授業地区公開講座の開催の仕方などは今後検討して参ります。

- ・教育活動の様子が垣間見えるような学年便りや学級通信、ホームページを工夫しお子さんとの会話のきっかけになるように検討していきます。
- ・今年度も多くの外部人材の授業をはじめ、見守りなどたくさんの学習にボランティアとして参加いただきました。次年度にも引き続きお願いすることが増えていくと思います。ご協力をお願いいたします。

#### 4 教育環境・教職員について

- ◇(中) 子供達主体のハートフル関小がますます展開されていくことを期待しております。
- ◇(低) 先生によって、指導や対応に差があるように思います。(2)
- ◇(中) 高学年になると子供にもプライドがあるので必ずしも全員の前で叱らなくても良いことは、時や場を変えていただけると周りの子も救われます。たとえば、宿題、忘れ物、一人や数人の態度の問題等。
- ◇(中) 担任以外の先生が子供からみて感情的に指導している場面に遭遇し、とても怖かったと話していたことがあります。
- ◇(低) 先生の指導上の言葉遣いについて疑問を感じる場合があります。(2)
- ◇(中) クラス替えが2年ごとではなく毎年の方がよいと思います。支援員を増やして、各クラス担任が授業や心の教育により専念できるように希望します。

【学校より】

- ・指導者としての自覚を促し、ハートフル関小を引き続き目指して参ります。児童の指導にあたっては危険な行為や悪い行いに対してはその場で叱り指導して参ります。適時に学校全体で情報共有し、学校全体で組織的な対応に努め、改善に向け努力していきます。
- ・指導上の言葉遣いなどは、人権的にも十分に配慮していくべきものです。学校全体で努力していきます。
- ・教員一人一人の持ち味を生かしながらの指導に努めるとともに全体研修などを計画的に位置付け、指導方法の向上を図るとともに、児童と、保護者の皆様との信頼関係の構築を目指します。

#### 〈学校公開・学校行事等での保護者の皆様の感想等を紹介させていただきます〉

- 昔遊びでは、親子での体験がとても楽しく、参加型の共に学ぶ形は新鮮でした。
- ダメなものはダメとしっかり先生が注意している姿を見て安心しました。今後も褒めて頂くことも叱って頂くこともしっかり御指導頂きたいです。
- 算数の時間は、習熟度別クラスで行われているのがやはり良かったと感じました。理解できていないところを少人数で教えて頂くことで、きちんとフォローしてもらえていました。参観したおかげで復習のポイントも分かりました。
- 公開があることで、家庭で学校のことを話す際により具体的な話ができとても良いと思います。
- 「ごんぎつね音楽劇」の本番は、声もよく出ていて、演奏もすばらしかったです。4年生は人数も個性豊かなメンバーも多いですが、成長を感じたひとときでした。心が温かくなった参観でした。(多)
- 家庭科実習では、みんな真剣に取り組んでいる様子を見て、クラスの良い雰囲気を感じ取れました。
- 道徳の授業を参観しました。友達とのトラブルのことでいろいろな意見が出されました。些細なことでもいじめにつながる事もあるのでこのような授業はたくさん行ってほしいと思いました。
- 休み時間などに長縄をクラスで跳んでいて、なかなか跳び込めない友達に「だいじょうぶだよ」とか「失敗してもいいんだよ」と声をかけていました。優しい気持ちを持っていて、それを言葉にして伝えていて良かったと思います。

たくさんの御意見をいただきありがとうございました。今回の学校評価アンケートのほか、行事や学校公開実施時にいただきました貴重な御意見を真摯に受け止め、次年度の教育活動にまた今後の教育活動に長期的、短期的に生かして計画していきたいと考えております。なお、今回の学校評価の結果、教職員の学校評価を基に、学校評議員会でお話しさせていただき、学校評議員の皆様にも御意見をいただく予定であります。今後も本校の教育活動に、御協力をお願い申し上げます。